

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状

【白幡地区】 人口:13888人 高齢化率:22.9%(2023年9月)
起伏に富み急坂や段階が多い丘陵地。居住エリアにより小学校区や利用駅の違いがある。ほぼ全ての町会が会館を有し、独自に町内会活動や会合が行える環境が整っている事もあり、単位町内会での活動を多く行っている。ケアプラザまでは急坂を登らなければ行くことができない為、積極的にケアプラザが地区へ出向き、事業を行う中、身近な集いの場としての地域カフェ活動の開催に至った。今後も積極的に出向いて継続していく必要がある。

【神北地区】 人口:11197人 高齢化率:22.0%(2023年9月)
上麻生道路周辺の平地側と神奈川大学へと続く丘陵地に大きく分かれる地区特性を有する。交通の便のよい立地の良さから、近年平地側ではマンション建築が進む一方で、山側を中心とした独居高齢者や高齢夫婦世帯が多い地域もあり、地形を基に課題も異なる傾向がある。山側では市営バスの路線の廃線等により日頃の買い物や移動に課題が上がったことから2019年に、お買い物シャトルの運営が始まり、現在2エリアで運行している。一方平地側では新規居住者の流入により町会加入率の低下などつながりに課題を感じているとの声が聞かれ地域カフェ等集いの運営が盛んに行われている。

【六角橋地区】 人口:13739人 高齢化率:23.3%(2023年9月)
2路線の電車の駅が近く、バスの運行も多い上麻生線沿いの地域であり、交通の便が非常に良い地区である。自治町内会館がない所が多く活動場所に偏りがある。また、地区社会福祉協議会を中心に、「子育て広場」をケアプラザと共催で開催するなど、子育て支援にも力を注いでおり、支え愛プランにも子どもに向けた支援を主軸にまちを挙げた子育て支援を盛り込んでいるのも特徴である。また、神奈川大学の学生との連携も強く、まちと学生をつなぐ取り組みの中から、「オレンジプロジェクト」等の企画が誕生し、継続、発展をしている。

☐ 今後の方向性

地域アセスメントを基に、幅広い世代を対象とした事業の展開を行っていく。中でも、地域ケアプラザの特性と地域の専門機関とのつながりを活かし、より専門的なサポートを必要とする子どもたちへの支援に注力していく。

また、地域での居場所、通いの場のひろがり、継続により、ゆるやかな見守りの場にもつなげ、地域ケアプラザの機能を知っていただく機会を維持し、介護予防の支援、サポートを必要とする方の早期発見の場となるように活動していく。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—	
☐	☒	1-2 地域アセスメント	
		○通いの場での課題や要望を5職種で検討するとともに集まりの場に参加しニーズの把握をする。 ○ケアプラザ独自で作成したお誘いシートを活用する。 ○必要に応じ区役所との定例カンファレンス、地区別グループ打合せ、民児協定例会等で情報共有する。 ○出張で介護予防講座を開催し通いの場へ参加できるよう支援する。 ○外国につながるをもつお子さんに対しての学習支援を周知していく。 ○地域カフェMAPの更新。 ○元気づくりステーションや体力測定の間を利用し、フレイル状況や困りごとの情報収集をする。 ○出張介護予防教室やボールウォーキング の開催。	
☒	☐	1-5 ネットワークの構築・支援	
		○国際交流ラウンジとの関係構築 ○学習支援サポート ○神奈川大学ボランティア連携 ○スクールソーシャルワーカーとの情報共有継続 ○幼稚園・保育園・小学校・中学校との連携	
☐	☐	2-1 認知症支援事業	
		○認知症の啓発・講座の開催 ○チームオレンジの普及活動 ○オレンジプロジェクトの実施 ○SOSネットワークやみまもりキーホルダーの活用をすすめる。 ○見守り協力店の普及 ○介護者の集いも参加しやすい内容を企画し出張形式でも開催する。	

□ ■	2-3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 ○関係機関とケアマネジャーの懇談会等を実施し、地域の情報を共有する。
	2-6 地域ケア会議 ○いざという時の連絡先一覧を他地区へも情報提供をおこなう。 ○個別相談ケースの中から引き続き相談内容の多いテーマで話し合いを設定し、相談体制の整備や解決方法の検討および地域への周知を図っていく。 ○5職種で地域ケア会議の打ち合わせや振り返りを確実に行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

【各項目の振り返り】

【1-2】

地域の集いの場に積極的に参加し、そこで得た地域情報は地域ケアプラザで共有し、定例カンファレンスや地区会議の場で区役所、区社協とも共有した。これまでに作成した情報についても地域の方と共に更新を行った。

【1-5】

これまでも連携をしてきた機関とも事業を通して継続的なネットワーク構築を行うとともに、新しくできた多文化共生ラウンジや教育関係機関とも連携し、よりきめ細やかなサポートが必要な方に対しケアプラザとして個別課題、地域課題の解決にあたった。

【2-1】

オレンジプロジェクトでは高齢者の医療が分かるセミナーを区役所の後援を得て開催。また多世代に認知症について関心をもっていただけるよう、地域の企業と連携してサコッシュを作成するなど新しい取り組みを取り入れながら啓発のアプローチを行うことができた。

【2-3】

民生児童委員さんと地域のケアマネジャーとの懇談会を各地区1回(計3回)実施。講座と合わせて行うことで学びの機会となり関係者のより強い関係作りができた。

【2-6】

以前地域ケア会議の成果として作成した「いざという時の連絡先一覧シート」が活かされている事例を通し、他地区にも広める取り組みを行うことができた。

【全体を通して】

地域活動が新型コロナウイルス感染症流行前の水準に戻る中、地域包括支援センターとしては民生児童委員さんとケアマネジャーとの懇親会も以前の人数で再開することができた。また介護者のつどいや介護予防、ライフデザインノートの講座を「サンサンみらいカレッジ」として一体的に通年事業として行うことで参加者も増え、相互の分野に関心のなかった方の参加を促すことができた。

子ども支援としては外国にルーツがあるお子さんへの学習支援や学校に行きづらい子への居場所、きょうだい児を対象とした事業を各関係機関とともに行っている。地域ケアプラザとして、よりきめ細やかなサポートが必要な方への支援をネットワーク構築を通じて行うことができた。来年度以降も地域アセスメントに基づき地域ケアプラザとして必要な支援、事業を行っていきたい。

□ 区からのコメント

地域住民の方への出張相談等以前から継続して行っている事業も前年度と同様に懇切丁寧に対応していただきました。また、白幡地区でのみちあそび開催、買い物移動支援でICTを活用した見守り等、地域のニーズに的確に応え、新たな支援事業を立ち上げ、地域支援をさらに充実したものとしていただきました。

各事業における、様々な取組において、地域の支援者や住民の方、学校や関係機関からの信頼が厚いことが伺えます。今年度は、地域福祉保健計画の策定を進める年でしたが、その場面においても、地域の皆様と一緒に取組んでいく姿勢が前面に出ており、多くの方に伝わったのではないかと思います。

今後も地域住民に頼られるケアプラザであり続けられるよう、地域を支援していただければと思います。

令和6年度六角橋地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	総合相談の際には、必要なサービス事業所をご利用者様、ご家族様に選んでいただけるようハートページ等を活用していきます。 選定の際には適切な支援ができるよう地域の情報収集、共有につとめます。	・年間計画を策定し、事故防止、個人情報保護、倫理規定、虐待防止等の研修を行います。 ・ヒヤリハットがあった場合には報告書を作成し、是正策を含め職員で話し合い、回覧することにより再発防止につとめます。 ・個人情報を取り扱う際には複数人で確認を行います。
実績	ケアマネジャー選定の支援の際はハートページを活用し、事業所選定の際に公正中立の立場で選択の支援をしました。 ケアマネジャーの空き状況の把握を行い、複数の事業所を提示できるようにしました。	事故防止、個人情報の保護、倫理規定、虐待防止について職員全員に研修を実施しました。 個人情報を持ち出す際は情報を最小限にし、鍵のかかる鞆を使用するなど事故防止に取り組みました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・要支援1・2と認定を受けた方が住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、ご利用者様の自主性を尊重したケアマネジメント、介護予防サービス計画の作成及びサービスの調整を行う。 ・部門内職員での情報共有を密に行い、急な対応等も迅速に行えるような体制を構築していく。また、住み慣れた地域での生活を支援するためには職員の専門性向上が不可欠であるため、年間を通じて内部での研修とともに、外部研修にも積極的に参加し知識と技術の向上につとめていく。 ・また、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方が一致した介護予防ケアマネジメントを実施することができるよう研修等を行う。	・関係行政機関、保健福祉医療機関、ボランティア団体との連携を図り、多様な事業者から総合的かつ効率的にサービスが提供されるように調整する。 ・ケアプラザにある居宅支援事業所として、医療依存度が高い方などの在宅限界を高めるなどの支援を行うと共に、難しい対応が必要な方の受入を積極的に行う。 ・定期的な部門の会議を開催し、担当不在時でも他職員が対応できる情報の共有を行っていく。 ・医療機関からの相談も受けられるように、顔の見える関係を築く。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	・管理者1名(常勤兼務) ・社会福祉士2名(常勤兼務) ・主任介護支援専門員1名(常勤兼務) ・看護師1名(常勤兼務)	・管理者1名(常勤兼務) ・主任介護支援専門員2名(常勤兼務1名・常勤専従1名) ・介護支援専門員1名(常勤専従)
契約者数	2025年3月 利用実績者数 311件	2025年3月 利用実績者数 要介護103件 要支援25件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市六角橋地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,827,217	112,640	21,939,857	21,078,857	861,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	58,600	△ 58,600	
雑入	0	0	0	118,510	△ 118,510	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料		施設利用料相当額控除、GND事業、利用料金収支を計上	0		0	
その他			0	118,510	△ 118,510	
その他	65,500		65,500		65,500	
収入合計	21,892,717	112,640	22,005,357	21,255,967	749,390	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,783,717	0	13,783,717	9,548,325	4,235,392	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費含めない
本俸	9,500,000		9,500,000	8,334,653	1,165,347	
社会保険料	1,000,000		1,000,000	971,532	28,468	
手当計	3,163,717		3,163,717	125,694	3,038,023	
健康診断費	20,000		20,000	21,248	△ 1,248	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000	88,185	11,815	
その他			0	7,013	△ 7,013	
事務費	2,428,500	0	2,428,500	1,868,418	560,082	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費含めない
旅費	50,600		50,000	4,989	45,011	
消耗品費	900,000		900,000	392,822	507,178	
会議開費	20,000		20,000	34,023	△ 14,023	
印刷製本費	100,000		100,000	28,867	71,133	
通信費	500,000		500,000	312,376	187,624	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	300,000		300,000	0	300,000	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	200,000		200,000	94,234	105,766	
職員等研修費	50,000		50,000	3,677	46,323	
振込手数料	5,000		5,000	0	5,000	
リース料			0	100,787	△ 100,787	
手数料	50,000		50,000	23,500	26,500	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他	233,500		233,500	873,143	△ 639,643	
事業費	236,000	0	236,000	105,870	130,130	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費含めない
運営協議会経費	20,000		20,000		20,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	216,000		216,000	105,870	110,130	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	4,970,500	0	4,970,500	4,567,531	402,969	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費含めない
光熱水費	2,000,000		2,000,000	1,948,961	51,039	
清掃費	2,770,500		2,770,500	1,910,584	859,916	
機械器備費			0	271,128	△ 271,128	
設備保全費	0	0	0	20,856	△ 20,856	
空調衛生設備			0	0	0	
消防設備			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守		建築物・設備点検費を計上	0	20,856	△ 20,856	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	200,000		200,000	416,002	△ 216,002	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費含めない
事業所税			0		0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他		112,640	112,640		112,640	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費含めない
支出合計	21,892,717	112,640	22,005,357	16,090,144	5,915,213	
差引	0	0	0	5,165,823	△ 5,165,823	

自主事業費 収入	0	0	0	58,600	△ 58,600
自主事業費 支出	216,000	0	216,000	105,870	110,130
自主事業 収支	△ 216,000	0	△ 216,000	△ 47,270	△ 168,730

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市六角橋地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,599,202	0	31,599,202	30,308,095	1,291,107	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,945,951	0	5,945,951	5,945,951	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			23,000		23,000	
雑入	0	0	0	55,000	△ 55,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	55,000	△ 55,000	
その他	23,000		23,000		23,000	
収入合計	38,022,153	0	38,022,153	36,763,046	1,259,107	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,204,000	0	33,204,000	26,927,254	6,276,746	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。→法人本部経費含めない
本俸	27,000,000		27,000,000	22,025,804	4,974,196	
社会保険料	600,000		600,000	3,531,924	△ 2,931,924	
手当計	5,054,000		5,054,000	896,032	4,157,968	
健康診断費	50,000		50,000	24,372	25,628	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	434,685	65,315	
その他			0	14,437	△ 14,437	
事務費	1,823,000	0	1,823,000	1,521,006	301,994	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。→法人本部経費含めない
旅費	100,000		100,000	24,484	75,516	
消耗品費	600,000		600,000	251,328	348,672	
会議陣い費	50,000		50,000	0	50,000	
印刷製本費	100,000		100,000	49,388	50,612	
通信費	400,000		400,000	314,731	85,269	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	0	200,000	
図書購入費	5,000		5,000	0	5,000	
施設賠償責任保険	80,000		80,000	25,050	54,950	
職員等研修費	100,000		100,000	63,074	36,926	
振込手数料	10,000		10,000	825	9,175	
リース料			0	24,877	△ 24,877	
手数料	50,000		50,000	20,000	30,000	
地域協力費	30,000		30,000	0	30,000	
その他	98,000		98,000	747,249	△ 649,249	
事業費	1,503,000	0	1,503,000	1,078,387	424,613	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。→法人本部経費含めない
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	50,664	49,336	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	151,959	△ 959	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	89,304	210,696	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000		322,000	282,460	39,540	
その他			0		0	
管理費	1,366,153	0	1,366,153	1,214,151	152,002	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。→法人本部経費含めない
光熱水費	600,000		600,000	518,077	81,923	
清掃費	500,000		500,000	507,876	△ 7,876	
機械整備費			0	72,072	△ 72,072	
設備保全費	120,000	0	120,000	5,544	114,456	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	5,544	14,456	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	146,153		146,153	110,582	35,571	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。→法人本部経費含めない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください。→法人本部経費含めない
支出合計	38,022,153	0	38,022,153	30,740,798	7,281,355	
差引	0	0	0	6,022,246	△ 6,022,246	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	873,000	0	873,000	574,387	298,613
自主事業 収支	△ 873,000	0	△ 873,000	△ 574,387	△ 298,613

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

令和6年4月1日～ 令和7年3月31日

(単位:千円)

施設名:横浜市六角橋地域ケアブ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	7,000	7,893	-893	12,000	11,685	315	26,000	24,004	1,996			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	67	-67	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0		67	-67			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	7,000	7,893	-893	12,000	11,685	315	26,000	24,071	1,929	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	3,600	3,598	2	4,200	3,327	873	18,000	12,974	5,026			0			0
	事務費	500	593	-93	800	879	500	1,000	1,810	-810			0			0
	事業費	100	37	63	200	55	100	200	114	86			0			0
	管理費	100		100	100		100	100	0	100			0			0
	その他	6,000	6,844	-844	9,000	10,000	-1,000	500	7,451	-6,951	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0		1,317	-1,317			0			0
	介護予防プラン委託料	6,000	6,844	-844	9,000	10,000	-1,000			0			0			0
	減価償却費			0			0		134	-134			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	500	6,000	-5,500			0			0
	支出合計(B)	10,300	11,072	-772	14,300	14,261	573	19,800	22,349	-2,549	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	-3,300	-3,179	-121	-2,300	-2,576	-258	6,200	1,722	4,478	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	サンSUNルーム	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児と保護者がいつでも遊びに来れる常設の場、休憩できる場としてケアプラザを開放する。	3:養育者及び乳幼児		常設のキッズルームを運営する。	348	1,381
2	みんなの子育て広場	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援。乳幼児と保護者の交流の場を提供する。子育ての情報提供を発信する。	3:養育者及び乳幼児		乳幼児と保護者を対象とした交流の場を開催する。	44	1,399
3	白幡個別相談会	H27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	包括支援センター職員が、ケアプラザへのアクセスが悪い地域に出向き、相談会を開催することで、情報提供や相談できる場を地域の中に作る。	1:高齢者		包括支援センター職員による相談会。	12	18
4	サンタクリーン大作戦	R5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	大学生によるボランティア登竜門。自ら事業企画運営をする。また近隣企業や地域の方々との交流をはかる。	5:地域		地域住民との横のつながり防災対策	1	31
5	行政書士による無料相談会	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	行政書士による相談会を行い、成年後見制度や相続遺言等について専門的な相談ができる場を設ける。	5:地域		行政書士による無料相談会。	1	3
6	セカンドライフ講座	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ライフデザインノートを活用し、人生のタイミングに合わせて必要なことを理解し準備する機会とする。	1:高齢者		講師:弁護士 内容:相続・遺言、ライフデザインノートも配布	1	15
7	ライフデザインノート普及啓発講座	R3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	横浜市意思決定支援事業で神奈川区ではライフデザインノートの作成を行い、普及啓発を行う。	1:高齢者		ライフデザインノートの説明と書き方についての話。	1	26
8	司法書士・行政書士による無料相談会	H24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	司法書士・行政書士による相談会を行い、成年後見制度や相続遺言等について専門的な相談ができる場を設ける。	1:高齢者	5	司法書士・行政書士による無料相談会。	3	15
9	オレンジプロジェクト2024	H28年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	オレンジプロジェクトの一環。認知症の理解を地域で深め、誰もが「認知症の方を受け入れ、社会の一員として迎え入れられるような地域をつくる」	5:地域		六角橋商店街内の店舗を活用しての認知症ミニ講座。	4	130
10	サンサンみらいカレッジ	R6年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	様々な分野(生活・健康・趣味・医療・住まいなど)の講座を通して学び、必要費に活用できる。	1:高齢者	5、6	全10回コース(5月から2月) 10:00～11:30 月1回 おおむね火曜日 *6・9・12月は介護者のつどいを兼て茶話会を開催し交流する。地域カフェ提供。	11	243
11	子ども・プール水遊びデー	H25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援の一環として、夏休みの余暇を提供する。また、大学生の地域デビュー、ボランティアデビューの機会を作り出す。	3:養育者及び乳幼児		大学生ボランティアと共に、当施設3階でプールを開催。	4	67
12	オハナの遊び場	H28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	学生ボランティアの定期的な活動の機会を提供すると共に、土曜日に家族そろって楽しめる企画を提供する。	4:子ども・青少年		神奈川大学ボランティア部GLOBAL☆YEN☆LEAPと共催し、学生と子育て世代双方が楽しめる企画を実施する。	3	55
13	まちの仲間の音楽会	R3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナ禍で活動の機会を失っている学生へ発表の機会を提供するとともに、地域の中で外出の機会を失っている高齢者との音楽を通じての交流の機会を設ける。	5:地域		クラリネット4重奏の音楽会を開催。クラリネットを楽しむ～サマーコンサート～を定例化したもの。	6	169
14	キャンドルナイトカフェ	R5年度	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	昨年度の参加者の要望があり、地域カフェ連絡会を共催で、キャンドルナイト点灯と同時にカフェを開催する	5:地域		CP施設点灯日に隣の部屋で地域カフェを開催する。	2	66
15	七夕飾りを飾ろう！！	H28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	七夕の日に向けて、飾りの制作や飾りつけを通して地域の多世代交流をはかる。近隣の保育園との交流をはかる。	5:地域		七夕飾りの制作と飾りつけ	1	47

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	キャンドルナイト2024 (キャンドルホルダーづくり)	R2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもからお年寄りまで個人でも施設単位まで誰でも参加できる企画を実施すると共に、キャンドルホルダーを家形で統一することで「アフターコロナの夢」などを表現する。	5:地域		キャンドルナイト2021の開催に向けた作品づくりのワークショップを開催する、	5	69
17	キャンドルナイト2024	H30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもからお年寄りまで個人でも施設単位まで誰でも参加できる企画を実施すると共に、キャンドルホルダーを家形で統一することで「アフターコロナの夢」などを表現する。	5:地域		牛乳パックで一人ひとりのオリジナルのキャンドルホルダーをつくり、神奈川区24か所・港北区12か所で同時に展示する。	3	100
18	まちを知ろう！ハロウィンパレード	R2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地元商店や企業と育て世代の交流の機会を創ると共に、学校法人三幸学園様と共催することで今後の連携の形を模索する。	5:地域		学校法人三幸学園の学生と共に、地元のお店や企業を回り、クリスマスプレゼントを買い街を知る企画を実施する。	1	47
19	地域カフェ連絡会	H27年度	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	地域カフェ担い手さんとの連絡会・情報交換会	5:地域		・情報共有 ・他地区のカフェの工夫などの交換会	1	32
20	認知症サポーター養成講座	2023年度	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	認知症の方やその家族が安心して生活がおくれる情報を得ることができるように、啓発活動を定期的に行う。またチームオレンジモデル事業参加（地域カフェ等の支援者、福祉関係者に向け、認知症をより理解するための講座の実施）	5:地域		・認知症サポーター養成講座の実施 ・一般住民だけでなく、地域活動者、貸館団体など、様々な方が参加できるよう随時開催する。	1	18
21	子ども三来ネットワーク	R4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	昨年度開催された「みちあそび」の振り返りの会。今期自分たちのまちでも開催していけるのか近隣のつども関係者と一緒に交流し合い子どものも遊び場について話し合う	5:地域		子どもを中心にして、子どもの居場所を作っていく。その中で「みち」を使った遊びの提供を多世代で交流していくことを計画していく。	2	62
22	貸館団体部屋別清掃会	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館団体の交流と地域福祉保健活動の支援	7:その他		貸館団体合同清掃会を利用者の声などから、部屋ごとの清掃会へ変更した。団体同士により深い交流や職員と話をする機会として貸館部屋別清掃会を実施する。	4	36
23	みんなのひろば	R6年度	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	世代間交流の場 地域の担い手発掘の場	5:地域		白幡地区にて子供の居場所支援・高齢者の集いの場として定期的に開催をする。	9	73
24	学校に行きづらい子その親のための居場所	2023年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	近年不登校の学生が増加傾向にあり、不登校の子ども達の居場所支援	4:子ども・青少年		不登校支援団体SOWとの共催。六角橋地域での不登校生の居場所づくりと情報発信。	10	96
25	ポールウォーキング	2024年度	6:共催（2と3）	2:発展させるねらい	介護予防 地域の通いの場の立ち上げ支援	1:高齢者	5	ポールウォーキングを通じての通いの場の立ち上げ支援をおこなう。	6	44
26	横浜シニアボランティアポイント登録会	R4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	65歳以上の元気高齢者の健康維持・介護予防・社会参加・地域貢献へ繋ぐ	1:高齢者	1	シニアボランティアポイント登録会の開催 身近な場所へ繋ぐ	1	4
27	障がい児放課後居場所づくり～あみーば～	H26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学齢障がい児の放課後の居場所づくり、子供たちが気兼ねなく遊べる場を提供する。	2:障害児・者		障がい児と保護者のための遊び場、交流の場を提供する。今年度からは、隔月で親子の会とママの会を交互に開催する。	10	101
28	きょうだい児支援～地域のお兄さんとお姉さんとおそぼう～	R5年度	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	放課後デイサービス施設や障がい相談基幹との共催。放課後デイサービスに通うきょうだい児のための支援	5:地域		きょうだい児への支援の勉強会や地域交流をはかる。またきょうだい児の居場所づくり。	3	51
29	生活困窮者自立支援制度について学ぶ～チームで支えるために～	R5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	生活支援課の役割とケアマネジャーの顔の見える関係づくり、ケアマネジャーのスキルアップを目的とする。	6:事業者		・神奈川区役所生活支援課生活困窮担当より講義「生活支援課の役割と家計改善の事例」 ・質疑応答	1	25
30	白幡・神北・六角橋地区民生委員児童委員施設見学会	R6年度	6:共催（2と3）	1:優先的に取り組み	特別養護老人ホームを見学し、現在の施設の状態を把握することにより地域住民の方へ情報提供が可能となる。 *施設の地域貢献目的	5:地域		【見学先】特別養護老人ホーム太陽の家 横浜沢沢	2	20

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
31	白幡地区民生委員とケアマネジャー懇談会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	民生委員・児童委員とエリア内ケアマネジャーとの交流により地域の現状やお互いの活動を共有し、地域の高齢者支援を強化する。	5：地域		民生委員とケアマネジャーの活動及び業務内容を知る。地区の情報共有と意見交換。	1	34
32	神北・六角橋地区民児協合同研修会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	自分の最期はどうなるの？～何を準備しておくべきか～を講義を受けて考える。	5：地域		講演会：西神奈川ヘルスケアクリニック赤羽重樹医師 グループワーク みまもりキーホルダーについて	1	37
33	Let's study together	R5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させる ねらい	日本語を母国語としない小中学生の学習支援の場。互いの文化を知り、地域との交流も図る。 9月より「Let's study together」として名前変更	5：地域		外国に籍のある小中学生の学習支援	18	118
34	夏休み自由研究企画 盲導犬の一生を知ろう！	R6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させる ねらい	長期休暇を利用した小学校との交流事業 盲導犬や視覚障害を知る	4：子ども・青少年		視覚障がいの理解 ・長期休みの利用・交流を兼ねる	1	22
35	夏休み自由研究企画 夏のスパイス研究	R6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させる ねらい	長期休暇を利用した小学校との交流事業 盲導犬や視覚障害を知る	4：子ども・青少年		地域交流と食育について学ぶ講座 ・長期休みの利用・交流を兼ねる	1	20
36	夏休み自由研究企画 野菜でふりかけを作ろう！	R6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させる ねらい	長期休暇を利用した小学校との交流事業 近隣店舗との交流や野菜の切り方や野菜を使った調理の方法	4：子ども・青少年		地域交流と食育について学ぶ講座 ・長期休みの利用・交流を兼ねる	1	16
37	夏休み自由研究企画 色水実験とスイーツづくり	R6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させる ねらい	長期休暇を利用した小学校との交流事業 近隣店舗との交流で食育講座	4：子ども・青少年		地域交流と食育について学ぶ講座 ・長期休みの利用・交流を兼ねる	1	13
38	夏休み自由研究企画 お金ってなに？	R6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させる ねらい	長期休暇を利用した小学校との交流事業 金融機関ボランティア生による体験講座とお金の講座	4：子ども・青少年		企業連携、お金の成り立ちや使い方を知る ・長期休みの利用・交流を兼ねる	1	22
39	夏休み自由研究企画 親子で学ぶ認知症サポーター養成講座	R6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	長期休暇を利用した小学校との交流事業 認知症サポーターの発掘	5：地域		・親子に向けた認知症啓発 ・見守り活動へつなぐ ・長期休みの利用・交流を兼ねる	1	38
40	ウォーキング講座	R6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ご持参の体力に関心をもち、体力増進・維持向上のためウォーキングを楽しみながら健康管理ができるようになる。	1：高齢者		講座「フットケアについて学ぶ」 保健活動推進員による「血流測定、足指力測定」 福祉用具事業所による「ウォーキングバランス測定」	1	32
41	六角橋地区民生委員とケアマネジャー懇談会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	民生委員・児童委員とエリア内ケアマネジャーとの交流により地域の現状やお互いの活動を共有し、地域の高齢者支援を強化する。	5：地域		共通の講義「認知症とは」の受講を通し、民生委員とケアマネジャーとの交流を図り、地域の現状やお互いの活動を共有、意見交換を行う。	1	37
42	神北地区民生委員とケアマネジャー懇談会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	民生委員・児童委員とエリア内ケアマネジャーとの交流により地域の現状やお互いの活動を共有し、地域の高齢者支援を強化する。	5：地域		共通の講義「成年後見制度の基礎知識と実際について」の受講を通し、民生委員とケアマネジャーとの交流を図り、地域の現状やお互いの活動を共有、意見交換を行う。	1	29
43	神奈川区版エンディングノート普及啓発講座「落語で学ぶ終活の知恵」	R6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	落語を通じて終活の大切さを伝える。ライフデザインノートやもしも手帳も渡し活用していただく。	1：高齢者		講師：行政書士 落語家 生島清身氏 R6年10月31日開催。	1	175
44	神奈川区市民講演会「がんばらない介護～心が軽くなるヒント～」	R6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者や支援者を対象とし、介護生活14年間にわたる経験のある講師を招きお話をいただき、参加者に参考にさせていただく。演奏会は癒しの時間とする。	1：高齢者		講師：介護者メンタルケア協会代表、理学療法士、公認心理士 橋中今日子氏 ミニコンサートハーブ演奏会：松本真理子氏 R6年12月23日開催。	1	33
45	ライフデザインノート普及啓発講座「ライフデザインノートをかいてみませんか？」	R4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	神奈川区版エンディングノートの普及と、将来に備えて実際に書いていただく機会とする。	1：高齢者		ライフデザインノート項目毎に包括職員（看護師・社会福祉士）が内容説明・書き方を伝える。 R7年7月20日開催。	1	19